



発行：特定非営利活動法人エパレク(環境汚染等から呼吸器病患者を守る会)
 〒107-0061 東京都港区北青山1丁目6番1の106号
 TEL.03-6272-9413 FAX.03-6272-9414 <http://eparec.org>

制作：エパレク通信編集委員会
 編集長：荒井 一徳
 監修：灰田 美知子

エパレク通信

2017 年
8 月号

環境汚染等から呼吸器病患者を守る会 (エパレク) <http://eparec.org>

特集：アナフィラキシーについて

今月の内容

特集：アナフィラキシーについて … 2	学習会で寄せられた質問と回答 …… 5
エパレク通信誌面学習会 …………… 4	今月のチャレンジクイズ …………… 7
ミニ勉強会：放射線の話 …………… 4	エパレク情報室 …………… 8
EP 雑感 …………… 3	今後の活動予定 …………… 8
	エパレク活動案内 …………… 8



会員募集

エパレクでは、随時、会員の募集を行っております。
 皆様、一緒に喘息、COPDなどについて学んでみませんか？
 ご希望の方は、「入会・登録内容変更届」にご記入の上、
 FAXまたは郵送にて、エパレク事務局までお申し込み下さい。

【送付先】エパレク事務局

〒107-0061 東京都港区北青山1丁目6番1の106号 FAX:03-6272-9414

【問合せ先】エパレク事務局

宮田／080-3366-1346
 TEL:03-6272-9413 灰田／090-1431-1060
 FAX:03-6272-9414 黒木／080-6538-1457

Eisai *hbc*
human health care

患者様の
想いを見つめて、
薬は生まれる。

ヒューマン・ヘルスケア企業
エーザイ

まだないくすりを
創るしごと。

明日は変えられる。 **astellas**
アステラス製薬
www.astellas.com/jp/

Value through Innovation

Boehringer Ingelheim

人々のより良い健康のために

ベリンガーインゲルハイムは、株式を公開しない
企業形態の特色を生かし、長期的な視点で、
医薬品の研究開発、製造、販売を中心に事業を
世界に展開している製薬企業です。

日本ベリンガーインゲルハイム株式会社
本社／〒141-6017 東京都品川区大崎2-1-1 ThinkPark Tower
<http://www.boehringer-ingelheim.co.jp>

特集：アナフィラキシーについて

【はじめに】

アナフィラキシーとは、「アレルゲンなどの侵入によって、複数の臓器に、全身性にあらわれるアレルギー反応」のことです。「血圧低下」や「意識障害」を伴い、生命に危険を及ぼす場合を、「アナフィラキシー・ショック」と言います。

【診断基準】

以下の3項目のうち、いずれかに該当すれば、アナフィラキシーと診断します。

(1) 皮膚症状または粘膜症状のいずれかが急速に(数分～数時間以内) あらわれ、かつ、呼吸器症状あるいは循環器症状の少なくとも1つを伴う。

それぞれの症状は次の通り。①皮膚症状：全身の発疹、掻痒または紅潮、②粘膜症状：口唇・舌・口蓋垂の腫脹など、③呼吸器症状：呼吸困難、気道狭窄、喘鳴、低酸素血症、④循環器症状：血圧低下、意識障害

(2) 一般的にアレルゲンとなりうるものへの暴露後に、以下の症状のうち、2つ以上が、急速に(数分～数時間以内) あらわれる。①皮膚・粘膜症状：全身の発疹、掻痒、紅潮、浮腫、②呼吸器症状：呼吸困難、気道狭窄、喘鳴、低酸素血症、③循環器症状：血圧低下、意識障害、④持続する消化器症状：腹部痙攣、嘔吐

(3) アレルゲンへの暴露後に、血圧が、急速に(数分～数時間以内) 低下する。血圧低下の定義は、次の通り。①平常時血圧の70%未満、②生後1ヶ月～11ヶ月の場合： $< 70\text{mmHg}$ 、③1～10歳の場合： $< 70\text{mmHg} + (2 \times \text{年齢})$ 、④11歳～成人の場合： $< 90\text{mmHg}$

【鑑別診断】

アナフィラキシーの症状には、類似する疾患や症状(喘息発作、不安発作、失神など)があるので、

診断に際しては、それぞれの特徴を考えながら、鑑別診断を行います。

【機序と誘因】

アナフィラキシーを引き起こす主な誘因は、ハチやアリの毒、薬剤、食物などです。

アナフィラキシーの多くは、「IgEが関与する免疫学的機序」によって発生します。ですが、一部の薬剤などによるアナフィラキシーは、「IgEが関与しない免疫学的機序」や、マスト細胞を直接活性化する機序などによって起こります。たとえば、「造影剤によるアナフィラキシーには、IgEが関与しない機序がある」ことが解明されています。

【危険因子と増悪因子】

アナフィラキシーには、その危険やリスクを増強する因子があります。具体的には、以下のものが挙げられます。高齢、喘息などの罹患、薬剤の使用、アルコールの使用、前後の運動、ストレス過多など。

【治療】

(1) 初期対応：重要点を以下に示します。①以下のバイタルサインを確認する：血液の循環(血圧や脈拍)、気道や呼吸(1分間の呼吸数、喘鳴や呼吸困難の有無)、意識(応答の有無)、皮膚(顔色、発赤)、②助けを呼ぶ、③アドレナリンを筋肉注射する、④患者を仰臥位にする、⑤酸素を投与する、⑥静脈ルートを確保する、⑦心肺蘇生を行う、⑧再度、バイタル測定と確認を行う

(2) 薬物治療：第一選択薬は、アドレナリンの筋肉注射です。エピペン®という、患者が自分で使うことのできる、自己注射薬を用います。アナフィラキシーと診断された場合や、強く疑われる場合には、大腿部中央の前外側にエピペン®でアドレナリンを筋肉注射し、注射後、速やかに医療機関を受診します。アドレナリンは、注射後10分で血中濃

アストラゼネカ株式会社
大阪市北区大深町3番1号

私たちは、医療の発展と人々の健康づくりにシステムとバイオで貢献し、豊かな健康文化を創造します。



バイオ&医療情報システム企業一
株式会社ビー・エム・エル

本社 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3
TEL.03-3350-0111(代表) FAX.03-3350-1180
BML総合研究所 〒350-1101 埼玉県川越市越の場1361-1
TEL.049-232-3131(代表) FAX.049-232-3132
<http://www.bml.co.jp/>

ふとん丸洗いに、できること。

私たちは、寝具の清潔性を追求し
安全で快適な睡眠環境を創ることで
ひとりでも多くの人の健康に貢献する
ことを使命としています。



株式会社フレスコ



検索 フレスコ ふとん丸洗い

www.e-fresco.co.jp



今後の活動予定

※詳細は、別紙学習会案内またはエパレクホームページ (<http://eparec.org/>) をご参照ください。

○学習会

- ・9月9日(土)
- ・10月14日(土)

○夏の特別講演会

- ・8月27日(日)

詳細は、学習会案内をご確認ください。

今月のキーワード

・アナフィラキシー・アナフィラキシーショック
・アドレナリン・エピペン®・放射線・ベクレル・グレイ・シーベルト・人工放射線・自然放射線・線量限度・被ばく・コートリル・ヒドロコルチゾン

チャレンジクイズの解答

答：Q1:B Q2:B Q3:C Q4:A Q5:B

事務局より

【事務局の主な動き】

6月1日(木)：東京山の手ロータリークラブ例会で講演

(https://www.facebook.com/permalink.php?story_fbid=1296165710482574&id=435058106593343)

6月11日(日)：通常総会

第1号議案：定款の一部変更

第2号議案：平成28年度事業報告、活動計算書、監査報告

第3号議案：平成29年度事業計画、活動予算

第4号議案：理事の選任

第5号議案：監事の選任

6月11日(日)：熟練患者認定/ぜんそく検定模擬試験、模擬試験解説、講演会

6月16日(金)～18日(日)：第66回日本アレルギー学会学術大会に“一般社団法人アレルギー患者の声を届ける会”として、ブース出展 (<http://jsa66.umin.jp/>)

【夏の特別講演会開催のお知らせ】

8月27日(日)に、夏の特別講演会の開催を予定致しております。詳細は、エパレク通信、ホームページなどで、決定次第ご案内致します。

日時：2017年8月27日(日) 13時：受付開始

13時20分～16時30分(予定)

場所：赤坂区民センター 4F 第1会議室

(東京都港区赤坂 4-18-13

赤坂コミュニティーぷらざ内)

プログラム(予定)

13時：受付開始

13時30分：開演

13時45分～15時20分：模擬試験、試験解説

15時30分～16時30分：講演など

エパレク活動案内

○エパレクホームページ

<http://eparec.org/>

・イベントなどの最新情報を案内

・学習会情報、エパレク通信などの各種情報案内

・Web版チャレンジクイズ等

豊富なコンテンツでお待ちしております。

○エパレク Facebook ページ

<https://www.facebook.com/eparec>

エパレク学習会のご案内

エパレクでは、毎月1回(原則第2土曜日;1月・8月はお休み)喘息やCOPDなどについての学習会を開催しています。

学習会では、毎回2つのテーマについて専門家が講義するミニ講演会と、グループ学習を行っております。

初めて病気と診断されて不安なとき、病気のことをもっと知りたいとき、処方された薬について気になるときなど、お気軽にご参加ください。

病気と上手に付き合えるようになった先輩患者(EP)や、薬剤師などの専門家とテーブルを囲んで一緒に勉強してみませんか。

分かりやすいテキストや薬の一覧表なども用意しております。

事前予約は不要ですので、お気軽にご来場ください。

会費：会員500円;非会員1000円

※最新情報は、エパレクホームページ (<http://www.eparec.org/>) をご覧ください。

環境汚染等から呼吸器病患者を守る会 (エパレク)

